

府中市美術館 第11期運営協議会 第2回会合資料 「近年の活動の成果」

作品収集活動

令和元（2019）年度 ○寄贈 59 点

令和2（2020）年度 ●購入 6 点 正宗得三郎、小山田二郎、O jun、金田実生
○寄贈 10 点

令和3（2021）年度 ●購入 6 点 海老原喜之助、児島善三郎、司馬江漢、
関根伸夫、鷹野隆大

*基金残高 約1億2400万円（平成29年度末に2億円で設立）

展覧会活動

令和元（2019）年度 企画展示室 （258日間 91,819人）

4/ 1～ 5/12（37日間）	へそまがり日本美術	36,050人	
5/25～ 7/ 7（38日間）	棟方志功展	15,276人	
7/20～ 9/ 1（38日間）	ぱれたん 夢の世界	11,153人	所蔵品展
9/14～12/ 1（68日間）	おかえり「美しき明治」	17,210人	
12/14～ 3/ 1（62日間）	青木野枝	9,300人	
3/14～ 3/31（15日間）	ふつうの系譜	2,830人	

* 2月末から新型コロナウイルス感染症が拡大、3/28, 3/29に臨時休館

令和2（2020）年度 企画展示室 （217日間 20,836人）

4/ 1～ 4/ 7（4日間）	ふつうの系譜	401人	
6/ 2～ 7/ 5（30日間）	東京近郊のんびり散歩	1,410人	拡大常設展
7/18～ 9/ 6（44日間）	ひらいてみよう 美術の扉	5,215人	所蔵品展
9/19～11/23（57日間）	日本の美術を貫く炎の「筆」線	6,295人	
12/ 5～ 2/28（66日間）	メイド・イン・フチュウ	3,606人	
3/13～ 3/31（16日間）	与謝蕪村展	3,909人	

* 4/4, 4/5, 4/8～5/31は臨時休館

* 当初予定していた「ここは武蔵野」は開催中止、
「動物の絵 日本とヨーロッパ」は令和3年に開催延期

教育普及活動

令和元（2019）年度 延べ実施回数 379 回 延べ参加者数 92,213 人

- ・公開制作（3 企画 233 日間）、アートスタジオ（30 回）、小中学校美術鑑賞教室（小学校 22 校、中学校 11 校）など

令和 2（2020）年度 延べ実施回数 315 回 延べ参加者数 28,368 人

- ・公開制作（3 企画 221 日間）、小中学校美術鑑賞教室（小学校 19 校、中学校 9 校）など
- ・ネット環境を活用して動画等を配信（アートスタジオ web5 回、公開制作 7 回、メイド・イン・フチュウ展 9 回）

施設整備

- ・令和 3 年度中に施設設備劣化診断調査を実施。調査結果を踏まえて、施設改修・長寿命化計画を策定する。

広報活動

- ・令和 2 年度に美術館ホームページをリニューアル。併せて、ツイッター（逐次情報発信）およびユーチューブ（動画配信）の独自アカウントを取得。